

2022年度「これからの大学を支える若手職員研究会」アンケート調査結果

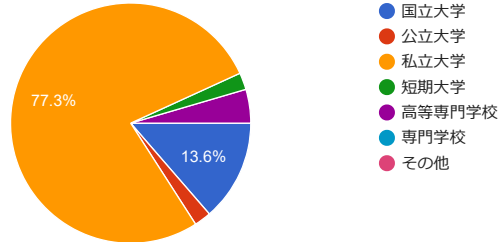
44 件の回答

[分析を公開](#)

1. あなたの勤務先区分

[コピー](#)

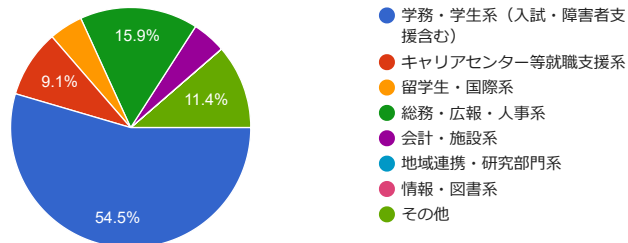
44 件の回答



2. あなたの所属等

[コピー](#)

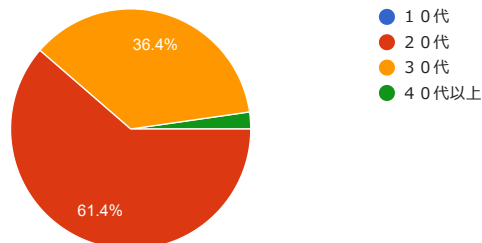
44 件の回答



3. あなたの年齢等

[コピー](#)

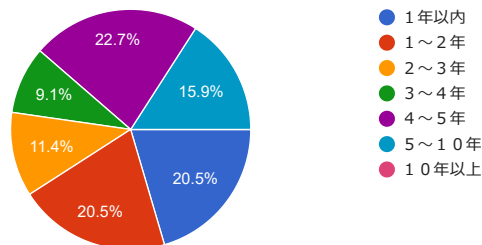
44 件の回答



4. 経験年数（あなたの現在の大学・短期大学等での経験年数）

[コピー](#)

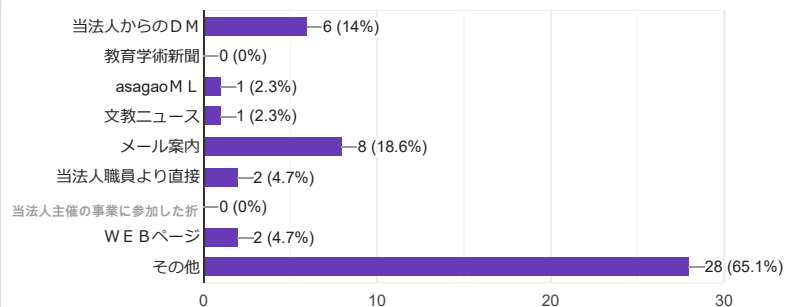
44 件の回答



5. 研究会の情報入手（複数回答可）

[コピー](#)

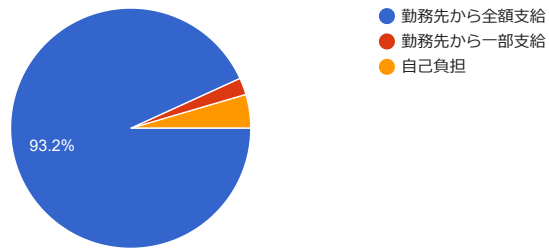
43 件の回答



6. 参加経費（受講料）

コピー

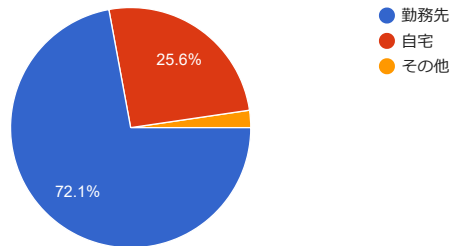
44 件の回答



7. 参加の場所

コピー

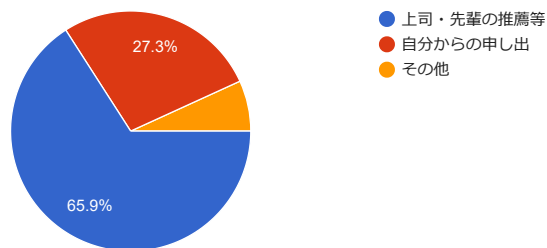
43 件の回答



8. 参加の動機

コピー

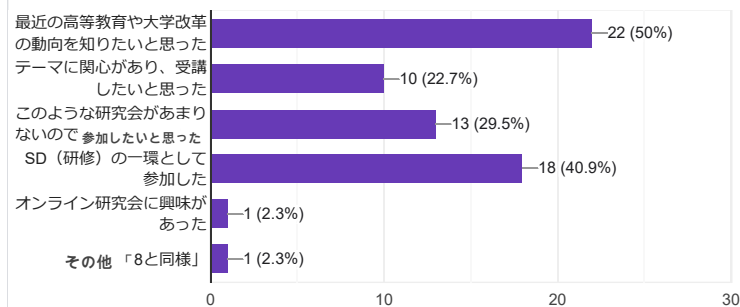
44 件の回答



9. 参加の理由（複数回答可）

コピー

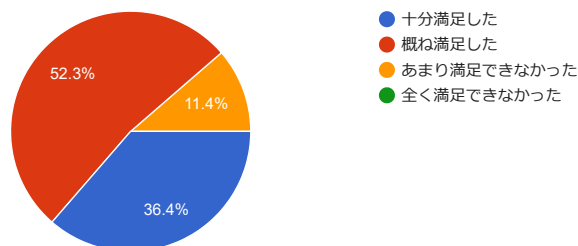
44 件の回答



10. 研究会の満足度

コピー

44 件の回答

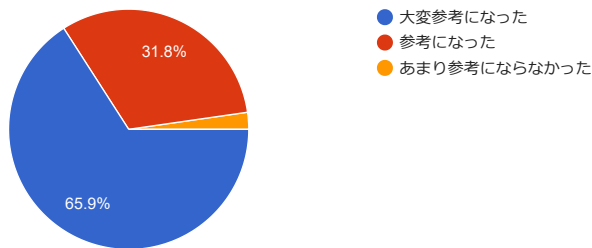


1 1. 研究会の内容等に関するご意見①

講義題目「変容する大学とこれからの職員に求められているもの」

講師：桜美林大学 学長 畑山 浩昭 先生

44 件の回答

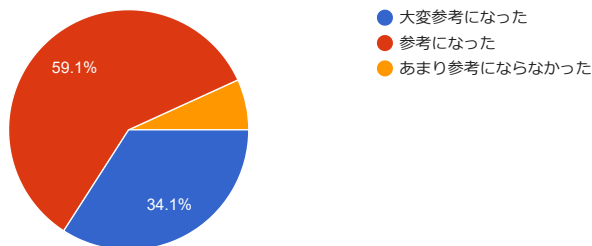


1 2. 研究会の内容等に関するご意見②

講義題目「スチューデントコンサルタント認定者による体験報告」

報告者：千葉経済大学 学務課係長 浅野 雅明 氏

44 件の回答

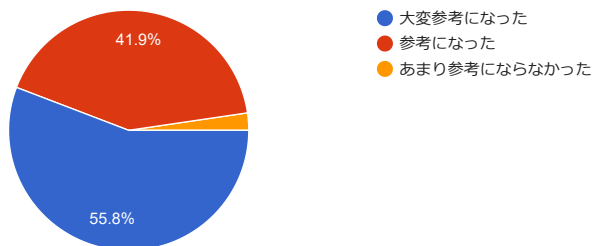


1 3. 研究会の内容等に関するご意見③

講義題目「アフターコロナで社会はどう変わるか」

講師：千葉商科大学 商経学部 教授 奥寺 葵 先生

43 件の回答

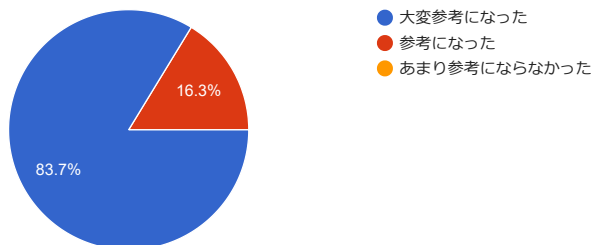


1 4. 研究会の内容等に関するご意見④

講義題目「リモート時代を迎えて大学はどう変わっていくのか」

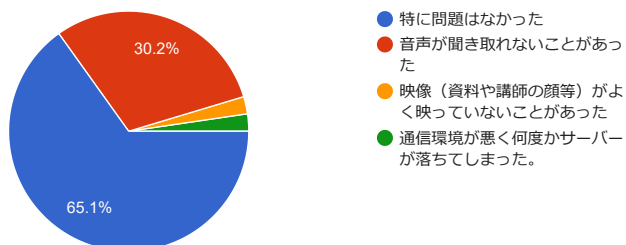
講師：専修大学 商学部 教授 渡邊 隆彦 先生

43 件の回答



1 5. オンラインの状況

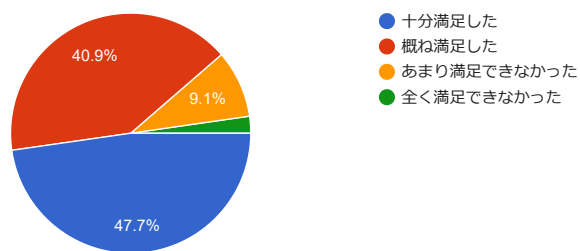
43 件の回答



16. グループワークの満足度

コピー

44 件の回答



17. グループワークの感想

31件の回答

講義の時間をもう少しコンパクトになったと思う。その分、グループディスカッションの時間をもっと取って欲しかった。

年次の近い、職員の方々と意見・情報の交換ができたこと、非常に有意義でした。懇談含め、お互いの業務に関しても、もう少しうかがえる機会があるとありがたいです。

事務局が顔を出されなかった理由が知りたいです

(結果としてよかったのですが) グループは午前午後と別れずに同じメンバーで取り組むことができたので良かったです。

様々な大学の意見が聞けて良かったです。ありがとうございました。

グループワークの内容は良かったが、毎回違うグループでやると毎回自己紹介等が入り、こみいった議論ができなかった。同じグループで続けた方が議論は深まりやすいのではないかと思う。

普段なかなか関わることのない他大学のかたの意見や各大学の現状を聞いて大変参考になった。

各大学の事例共有や考え方の共有を通じて、今後の業務につながる材料を得られたと感じます。

講義からグループワークまでに、意見をまとめる時間がある程度頂ければさらに円滑に進められたと感じました。

他大学の大学職員と交流する機会が少なく、今回は貴重な時間となりました。他大学がどのような動向を取られているのか、どういう制度があるのか、グループワークを通して勉強させていただいた点が多くありました。

普段知ることができない他大学の事例を知ることができ、大変参考になりました。

他大学の皆さんと交流できて大変勉強になりました。

グループワークではなく、講師の方々の意見や考えをもっと聞きたかった。グループワークの時間を考えると、もう2~3人の講師を呼べたのではないかと。若手の意見よりも経験豊富な方々の意見を聞きたかった。グループワークをするには担当部署や環境が違うため、なかなか意見をまとめたりするのが難しかった。桜美林大学の学長や同じグループの方もおっしゃっていたが、テーマが漠然としているし、部署もバラバラのため、とにかくやりづらかった。

グループが1講義毎に代わるのがよかった

各大学の意見が聞けた点がよかった

2日目のグループワークは仲間に恵まれ充実した話し合いができました。

グループワークで求められている設問が詳しく明示されているとさらによかった。

幅広い意見が出てきて参考になった

発言に消極的な参加者が多く積極的な意見交換につながらない場面が多々ありました。事前にテーマに関連した課題を提示するなど(本来であれば自発的に行うものですが...) 予習の機会を設けてもよいと感じた。また、せっかく多くの大学が集まっていますが、大学同士の特色などを共有する機会がほとんどありませんでした。上記の事前課題等で講義のテーマにかかる所属大学の取り組みや課題について自己分析した上でグループワークを行うことで、一層議論を深めることができると考えています。

講義2のように企画をするグループワークが面白かった。

グループワークを通じて他大学のユニークな取り組みを知ることができました。

2日目のグループは固定でいいのではないかと感じた。2回同じグループで話し合うことで、深いところまで話し合えたので、最後に名刺交換の機会がなかったのは残念。畑山学長の話はグループワークとして話し合うのは難しかったが、大学職員として非常に大事なことだと感じた。渡邊先生のグループワークのコメントは、どのグループに対してもよいところを拾い上げてくださり、非常にモチベーションが上がった。奥寺先生の職員としての働き方、特に人事評価は本当に大事なことだと感じた。

オンラインでのグループワークのやり方を学ぶ機会となった。

オンライン特有の進行の難しさを感じた。



他大学且つ他業種の職員の方とコロナ禍での業務や状況について、情報交換できる機会ができてとても有意義な時間でした。リモートである分、遠方の大学さんとの交換ができることはとても貴重な経験でした。

どこでも受けられるオンラインの良さはあるが、やはり対面でやりたいと思った。

他大学の方との交流ができ充実していた。午後1回目のグループワークで回線問題によりグループを転々としたため、本来のグループでのワークに参加できず残念だった。

少々難しい課題があったが各大学の方の意見等交えきくことができて良かった

やはり自己紹介を含めますとどうしてもまと目までの時間が駆け足になってしまいました。自己紹介10分 + グループワーク30分とお時間をいただきましたらもっと濃い内容での発表に繋がると感じました。(オンラインのため、対面でお話をする以上により全員の意見を汲み取ってのまとめに気配りが必要となるため)

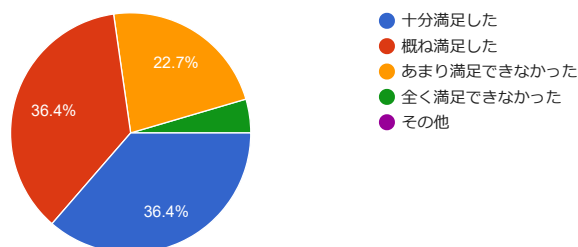
他大学職員と接する機会が少なかったため、良い機会であった。
大学によって学生数や事務組織等異なりますが、共通の課題が多いと確認できた。

2日目同じグループが続いたが、こちらの方が良かった。無理に何グループも組んでも深まらないし、打ち解けた関係は作れない。今後2日目のグループの方とは繋がれそう。

18. グループ別懇談会の満足度



44 件の回答



19. グループ別懇談会の感想

24件の回答

同じ業務内容でグルーピングしてほしい。

最後の懇談会のメンバーを変える必要がありましたか？

色々な年代・経験年数の方がいて励みになりました。

グループワークをしていないグループでの懇談会は探り探りになってしまい上手く情報交換等ができなかったのがもったいなかったなと思った。

オンライン研究会だとあまり懇談の時間がないため、自由に話せる時間は貴重でした。時間の都合もあり難しいかもしれませんが、全グループで懇談・名刺交換の場を設けていただきたかったです。

短い時間であったこと、急遽初対面の方との懇談会となってしまった以外は、貴重な経験となりました。

フリートークでしたので、気になっていたこと（ペーパーレス化への取り組み等）を聞けたりと、大変満足しました。

名刺交換をすることができましたので、今後解決できない問題があったら、他大学の方にご相談できればなと思います。

時間が足りなかった。

他大学の事情等を知ることができてよかったです。

知り合いが増えた

2日目の懇談会は、グループ別懇談会だけ初対面の人とやっても意味がなかったので、残念でした。運営上仕方ないのかもしれないですが、参加者への配慮が必要だと思います。

時間が短かった（しかし、短かったからこそ簡潔に懇談できたとも思った）

他大学の状況を知ることができて参考になった

最後のグループはディスカッションもしていなかったので無言の時間が多かった

他大学の状況がよくわかり、自大学でも活かそうと思った。

1日目は皆さん緊張していたせいか、正直あまり盛り上がりせず2日目不安だった。やはり盛り上がるのは2日目、ある程度緊張がほぐれてきてからだと思うので、1日目の懇談の時間は10分程度にして、2日目はどのグループであっても懇談できる時間が欲しいと思った。

事前のグループワークがなく、その状態でグループの懇親のみを行う時間があり、意義を感じなかった。

なかなかこういった機会がないので、今回参加している他のグループの方ともお話ししてみたいと思いました。

名刺交換のできる場をいただけて大変ありがたかったです。

各大学の取り組みを聞く機会がそうないため今回聞けて良かった

zoomになってしまうとどうしても進行役が必要となるため、配役が重要だと思いました。自分のグループは、多くの方が積極的に発言くださったので時間が足りないほどでしたが、井比が最後にお伝えしたように、テーマなど、事前に話す項目立てをいただけることで円滑に進められるグループもあるかもしれません。（本来はそんなテーマなど離せないといけない立場だと思うのですが...）

また、司会進行役の配役を事前に前年度から学生文化創造の研修に参加したことがある人を抜擢するなど、流れがわかっている人を抽出するのも面白いかもしれません。

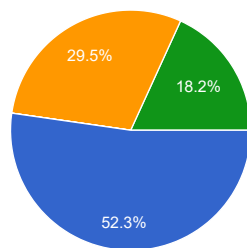
名刺交換が出来たことが良かった。以後、何かしらで関係を続けていけたらと思う。



20. オンライン研究会の継続等について

コピー

44 件の回答

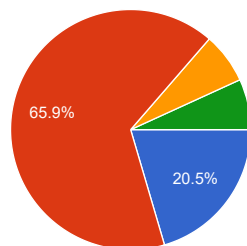


- 今後も続けた方がよい
- オンラインの研究会は実施しない方がよい
- 研究会はオンラインと集合・対面式とを両方実施した方がよい
- どちらともいえない

21. オンライン研究会の運営等について

コピー

44 件の回答



- うまく運営できていた
- 概ねうまく運営できていた
- 運営はよくできていなかった
- 問題があった（下記へ具体的に記入（入力）して下さい。）

問題があった（下記へ具体的に記入（入力）して下さい。）

8 件の回答

運営側のマイクのON/OFF、ハウリング、グループ分けなど、ZOOM操作にやや不満を感じた。

事務局から当てちゃえばいいじゃんと言声聞こえていましたよ。

グループワークの代表者と進行者は同一で良いと感じました。

運営側の声が入ることがあった

巡回を行うのであればしっかりと巡回してほしい

運営側のマイクがミュートになっていないことが多々あった

- 講義2のグループワークをもっと短くし、懇談の時間を設けて欲しい。
- グループワークが途中で切断され、ホワイトボードが保存できなかった。例えば、グループワーク終了5分前に、早めにホワイトボードを保存するようアナウンスするとよいと思う。

2日目の講義中マイクオンで入って来たこと。それ以外は「うまく運営できていた」



2 2 . 今後取り上げて欲しいテーマ、その他ご意見がありましたら具体的に記入（入力）して下さい。

12 件の回答

特にありません。ありがとうございました。

法人ごとに差異があるため難しいところかもしれませんが、職員の職能開発について（キャリアモデル等）職員の方を講師としてのお話も伺いたい。

高等教育論やSDにつながるためのヒントとなるテーマを取り上げていただきたいです。抽象的で申し訳ございません。

より他大学の実例紹介に時間を割いた内容での研修も受講したいと感じました。

ガバナンス改革や近年の入試動向等について

参加者も多く運営等相当のご苦勞があったと存じますが、この度は貴重な学びの機会をご提供いただきありがとうございました。

企画作成のプロセスも含めた、大学や企業での企画業務の具体例を知りたい。

学生支援における、具体的な事例（トラブル）に基づく問題解決の講義とグループワーク。

講義 2 のメンバーとは名刺交換が無かったこと等、オンラインでも交流がより深められたらありがたく感じます。

大学事務現場の実態と改善について

各大学の問題点を持ち寄って課題解決する等

自分自身、出身大学で現在勤務していることから、若手研修のテーマとして、「卒業生として感じる大学の現場と、理想の姿」などリアルな部分を皆さんで討論出来る会があると理想だけではない現場の苦勞を共に知り、いい改善策も伺えるのではないかなと感じました。機会がありましたら是非取り上げていただけましたら幸いです。またなにかお役に出来ることがございましたら遠慮なくお申し付けください。

以上、ご協力有難うございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

